

平成25年度

# まちづくり活動助成団体紹介

まちづくり基金によるまちづくり活動助成を受けた団体を紹介します。

平成25年度の「地域“魅力”アップ部門」から2団体、

「“はじめの一步”部門」から1団体、

また、「まち“夢”工事部門(二次選考)」から1団体

についてご紹介します。

## 地域“魅力”アップ部門

### 久屋大通発展会

中区栄(久屋大通公園)では、自転車の事故や不法駐輪が多発するなど社会問題となっています。自転車利用者のマナー向上を目的に公園の近隣企業や来訪者、自転車利用者に声をかけ、行政に頼るのではなく、自転車マナー向上運動を始めたいと考えます。今回のまちづくり活動助成を受け、月1回の自転車マナー向上運動及び同日にイベントを一緒に行うことで、活動の発信と久屋大通全体を気あふれる住みよいまちにある公園へ近づけることができたらと考えます。



イベント会場と啓発活動の様子

お問合せ先 | 若山 宏 e-mail h-wakayama@nagoya-tv-tower.co.jp

### 長者町アートアニュアル実行委員会

あいちトリエンナーレ2010終了直後、継続的なアートまちづくりを推進するためにまちの有志で結成された任意団体です。今回のまちづくり活動助成では、新たに増える制作スタジオ拠点をベースにまちかどアートを設置し、日常的な情報発信スポットとしても機能するように仕掛けます。イベント時にも来街者を巻き込み、プロセス型の作品を新たに展開していくことで、参加者層を広げ、長者町界隈の魅力発信につなげる取り組みを行っています。



夏のイベント会場とおもてなし拠点の様子

お問合せ先 | 古谷 萌子 e-mail moeko@effector.co.jp

## “はじめの一步”部門

### 昭和区の歴史文化を守る会

大正から昭和にかけて区画整理事業などにより、昔からの道やお地蔵様が姿を消していきました。また、名古屋弁で語り継がれた昔話も、昭和区の各町内にいくつもありました。これらも誰かが伝えなければ消えていきます。この消えようとしている歴史や文化をまず知ってもらうことから始めます。今回のまちづくり活動助成では、みやみちや地蔵尊の保存を行い、地蔵盆祭りや紙芝居を復活させて、地域愛を育み、次代につなげていくことにより、家族や地域のきずなを深めたいと思います。



地蔵盆まつりと紙芝居の様子

お問合せ先 | 高橋 正彦 e-mail mmmasa518@yahoo.co.jp

## まち“夢”工事部門(二次選考)

### エコども

子どもたちもいきたくなるエコなバイオトイレ(分解菌によって尿を極めて少量の粉体物にすることによって4~6カ月に1回のメンテナンスをするだけで、処理不要となる)を設置します。

2013年4月から12月の第1日曜日に大工さん・左官屋さんの指導をベースに地元の住民、募集した体験希望親子、愛知県全体から募集した支援ボランティアによる「材料現地調達、加工、棟上、小舞作り、荒土とワラ練りと塗り、漆喰塗り、柿渋塗り、土間のタタキ、バイオトイレの原理と構造の学習」などを実施しながら建設します。



トイレ建屋と壁塗り体験の様子

お問合せ先 | エコども(岩田) e-mail ecodomokids@gmail.com